

地域再生計画（地方創生汚水処理施設整備推進交付金）中間評価調書

都道府県名	青森県	事業実施主体	弘前市	地域再生計画名	弘前市「豊かな自然環境と清潔・魅力的なまちづくり計画」
計画期間	平成27年度～平成30年度	評価責任者	弘前市 上下水道部長 加藤 和憲		

	指標		基準値		中間目標値		最終目標値		中間評価	中間目標値の実現状況に関する評価	
			基準年度		年度	中間実績	基準年度				
①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標 1	汚水処理人口普及率	96.5%	H26	96.8%	H28	97.4%	97.5%	H30	○	中間目標を超えており、今後も更なる向上を目指す。
	指標 2	市民評価アンケート満足度	61.8%	H26	63.0%	H28	78.5%	65.0%	H30	○	中間目標を超えており、今後も高い満足度が得られるよう努力する。
	指標 3	定住人口減少率	0.80%	H26	0.78%	H28	0.80%	0.76%	H30	△	中間目標は達成できなかったが、生活環境の改善を進め、定住人口減少率の抑制を図る。
②地域再生計画に記載した数値目標以外の波及効果の実現状況	指標 1										
	指標 2										
③事業の進捗状況	事業名		整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価					
			計画	中間年度（H28）	最終実績見込み						
特別措置を適用して行う事業	汚水処理施設整備推進交付金 弥生地区農業集落排水事業		8,470m	3,549m	8,470m	農業集落排水事業については順調に推移している。					
	汚水処理施設整備推進交付金 合併浄化槽（個人設置型）		13基	0基	13基	中間年度では実績が無いが、今後も合併浄化槽設置希望者へ随時対応できるよう事業を継続し、併せて制度のPRに努める。					
その他の事業	公共下水道事業		未普及地区の整備推進			未普及地区の整備が順調に進んでいる。					
	下水道の啓発活動		下水処理施設の見学			下水処理場施設見学の受け入れなどを実施。					
	河川清掃美化運動		年2回の河川清掃を実施			年2回、春・夏季に河川の清掃活動を実施し、多くの住民・企業・各種団体が参加している。					
計画外で独自に実施した事業											
④評価方法	弘前市上下水道事業経営審議会による評価										
⑤中間評価の公表方法	弘前市のホームページに掲載										
⑥計画全体の総合評価	汚水処理施設整備推進交付金の活用により、概ね計画通りの進捗となっている。その他の事業についても、公共下水道事業の推進及び市民との協働により計画通り実施できており、汚水処理人口普及率の向上と下水道事業に対する市民の理解が深まっている。										
⑦今後の方針等	各指標ごとに最終目標に達するよう事業を進める。また、すでに達成している指標についてはさらなる向上を目指す。										